

自動運転のために必要な通信環境に関する官民連絡会  
第2回連絡会 議事要旨

---

（開催要領）

1. 開催日時：2025年2月6日（木）15:00～16:30
2. 場 所：オンライン会議（Microsoft Teams）

（議事次第）

1. 開会
2. 議事
  - （1）通信システムの信頼性確保に係る技術的課題の整理
  - （2）国内における自動運転実証・実装事例及びその普及展開
  - （3）その他
3. 閉会

○通信システムの信頼性確保に係る技術的課題の整理

事務局より、資料2-1に基づき、通信システムの信頼性確保に係る技術的課題の整理を説明した。令和5年度補正実証の到達点と実装に向け検討を重ねるべき課題について意見交換した。出席者からの主な意見等は以下の通り。

- 天候や日照等の環境が変化しても通年で対応できるように、多様な環境を想定して実証する必要性をよく理解した。
- 経済性に関連し、自動運转向けのインフラをスマートシティインフラと共有するという視点は大事である。防犯や人流把握など様々な展開が想定されるところ、そのような検証は有意義なのではないか。

○国内における自動運転実証・実装事例及びその普及展開

事務局より、資料2-2に基づき、国内における自動運転実証・実装事例及びその普及展開について説明した。また、資料2-2にて取り上げた国内事例について、出席者より補足説明があった。

さらに、秋田ケーブルテレビより、資料2-3に基づき、秋田県上小阿仁村におけるローカル5Gを活用した自動運転実証の取組事例を説明した。

出席者からの主な意見等は以下の通り。

- 第1回連絡会で話題になった通信キャリアが切れた場合の対応策として、上小阿仁村の事例にある複数キャリアの利用することが現実的な解決策ではないか。
- エリア構築のために最低限の通信インフラの設置を考えているが、コストを削減のため、自動運転のほか、交通安全向上や住民サービス向上といった他サービスとの連携を検討している。例えば、地域 BWA を活用した見守りサービス等の他自治体の事例を参考にしている。

（以 上）